

Googleサーチコンソール登録

-らくぶろ！-



澁 (みお)

はじめに

当マニュアルの利用に際しては、以下の条件を遵守してください。

当マニュアルに含まれる（リンク先のブログ記事や動画を含む）一切の内容に関する著作権は、濤に帰属します。

著作権法上、認められた場合を除き、著作権者の許可なく、当マニュアルの全部又は一部を、複製、転載、販売、その他の二次利用行為を行うことを禁じます。

これに違反する行為を行った場合には、関係法令に基づき、民事、刑事を問わず法的責任を負うことがあります。

当マニュアルの内容の正確性、安全性、有用性等について、一切の保証を与えるものではありません。

また、当マニュアルに含まれる情報及び内容の利用によって、直接・間接的に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

当マニュアルの使用に当たっては、以上にご同意いただいた上、ご自身の責任のもとご活用いただきますようお願いいたします。

推奨環境

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。

<https://get.adobe.com/jp/reader/otherversions/>

目次

はじめに	1
推奨環境.....	1
このマニュアルについて.....	3
XML Sitemap Google News の設定	4
Search Console（サーチコンソール）に登録.....	8
→ ファイルのアップロードがうまくいかない場合.....	22
【番外編】2 サイト目以降を新しく作った場合	22

このマニュアルについて

このマニュアルでは、Google サーチコンソールの設置方法について説明します。

Google サーチコンソールは、一言で言うと「キーワード解析ツール」です。

Google アナリティクスは「アクセス解析ツール」であり
ブログのどのページにどのくらいアクセスがきたかなどの
【アクセスがきた後】のことがわかります。

サーチコンソールはそれとは異なり、サイトのアクセスがくる前の
データを取得できるのが最大の特徴です。

例えば、自分の記事がどのようなキーワードで何位に表示されているのかや
検索画面でどのくらい自分のブログが表示され、どのくらいのクリック率なのか
といった情報がわかります。

活用方法はゆくゆく覚えるとして、ここでは Google サーチコンソールに
とりあえず登録しておきましょう。

Google アカウントが必要なので、持っていないければ

[>>>Google アカウントの取得](#) マニュアルを見て取得してください。

XML Sitemap Google News の設定

「WordPressカスタマイズマニュアル」を見てブログを設定していればプラグインの XML Sitemap Google News を インストール→有効化 しているはず
です。

ここからは、XML Sitemap Google News を使って、
Google のクローラー（ロボット）用のサイトマップを作成していきます。

もしプラグインをインストールしていなければ、
インストール→有効化まで済ませておきましょう。

▼このプラグインです。

「XML Sitemap Google News」と検索すると出てきます。



XML Sitemap & Google News [今すぐインストール](#)

[詳細情報](#)

XML サイトマップと Google ニュースサイトマップのフィードを提供します。マルチサイト、WP Supe...

作者: [RavanH](#)

★★★★☆ (72)

有効インストール数: 100,000+

最終更新: 3か月前

✓ 使用中の WP バージョンと互換性あり

Google 検索コンソール登録

それでは、XML Sitemap Google News の設定をしていきましょう。

「設定」 → 「表示設定」をクリックします。



設定のページが開きます。

「XML サイトマップを有効化」の **XML サイトマップを有効化** にチェックを入れ
「**変更を保存**」をクリックします。

(デフォルトでチェックが入っていると思います。)

Google 検索コンソール登録

XML サイトマップを有効化

XML サイトマップインデックス - [設定](#) | [表示](#)

Google ニュースサイトマップ

許可するドメイン

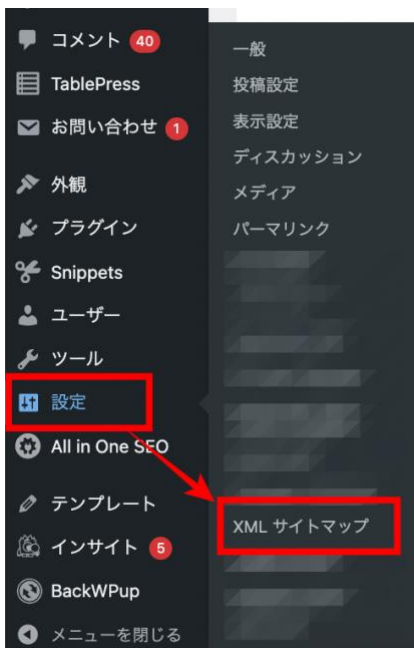
XML サイトマップに許可する追加のドメイン:

robots.txt の追加ルール

WordPress が生成する [robots.txt](#) へ追加するルール:

[変更を保存](#)

次は 「設定」 → 「XML サイトマップ」 をクリックします。



Google 検索コンソール登録

Authors のタブを開き、**Include authors** のチェックを外し

「**変更を保存**」をクリックします。



ここまででWordPressの操作は完了です。

サイトマップの生成ができれば次は検索コンソールにログインします。

Google アカウントでログインしますが、ここでログインする Google アカウントはこの前に設置したアクセス解析「Google Analytics（グーグルアナリティクス）」と同じ Google アカウントで統一してください。

Search Console（サーチコンソール）に登録

サーチコンソールにログインします。

>>><https://search.google.com/search-console/about?hl=ja>

「**今すぐ開始**」をクリックしてください。

Google Search Console



Google アカウントにログインしていなければ、
ここでログインを要求されますのでログインしましょう。

Google 検索コンソール登録

URL プロフィレックスを選び、

<https://ご自身のログイン名> を入力します。

※必ず **https://** で始まる URL を入力してください。

※**半角**英数字で入力してください。

※手打ちではなくコピーでの入力を推奨します

入力後「**続行**」をクリックします。

The screenshot shows the Google Search Console registration interface. The title is "Google Search Console へようこそ" (Welcome to Google Search Console). Below the title, it says "まず、プロパティタイプを選択してください" (First, please select a property type). There are two main options: "ドメイン" (Domain) and "URL プレフィックス" (URL Prefix). The "URL プレフィックス" option is selected. A red box highlights the input field for the URL prefix, which contains "https://[redacted].com/". A red callout box points to the "https://" part of the URL, with the text "https:// から始める" (Start with https://). Another red box highlights the "続行" (Continue) button. The "ドメイン" option is also visible, with a "New" tag and a list of bullet points: "すべてのサブドメイン (m., www. など) のすべての URL", "HTTPS または HTTP のすべての URL", and "DNS の確認が必要です". The "URL プレフィックス" option has a list of bullet points: "入力されたアドレスの URL のみ", "指定されたプロトコルの URL のみ", and "複数の確認方法に対応しています". The word "または" (or) is placed between the two options.

！！重要！！



ここから先は、多くの人がつまづきやすい箇所になります。

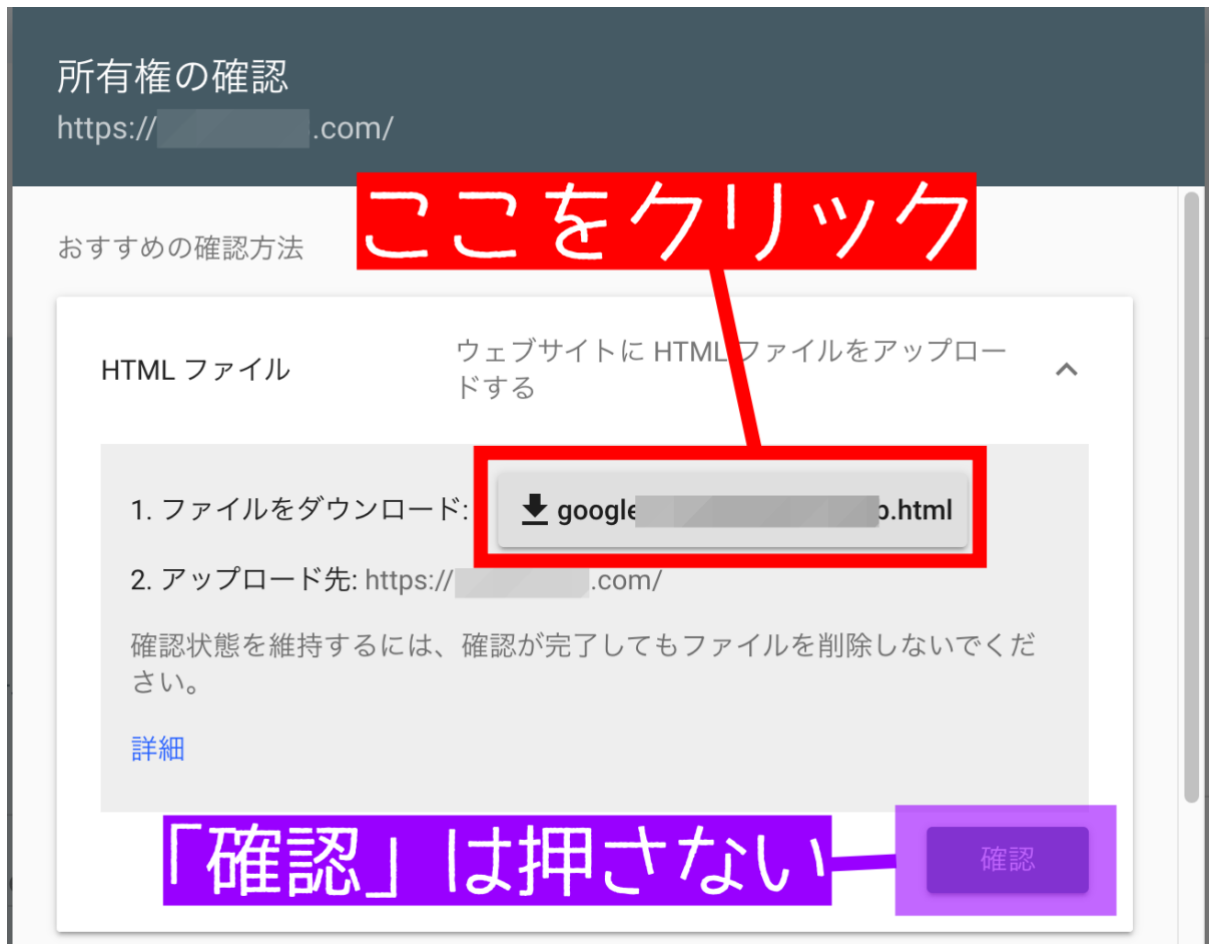
しっかり説明を読みながら、

ゆっくり落ち着いて行ってください。

1、「ファイルをダウンロード」の横にある URL をクリックし、パソコンにダウンロードします。

※クリックは、必ず 1 回のみ行ってください。

何度もクリックしないようにしましょう。



！注意！ 「確認」ボタンは今はクリックしないでください。

のちほど、ファイルをアップロードした後にクリックするボタンになります。

※※ ダウンロードしたファイルは開かないでください ※※

ファイルをクリックしないようにしてください。

ダウンロードできたかな？ できていないかな？ということはここでは心配しなくていいので、先ほどのリンクを一度クリックしたのであればそのまま気にせず、次の手順に進んでください。

2,次に、契約済のエックスサーバーにログインします。

[>>>エックスサーバーのログイン画面](#) からログインします。

※ここではマニュアルで推奨している X サーバーの例で説明します。
サーバーが違う場合は画面が違い、WordPress が入っている場所も違います。
同じ画面ではないのでご注意ください。

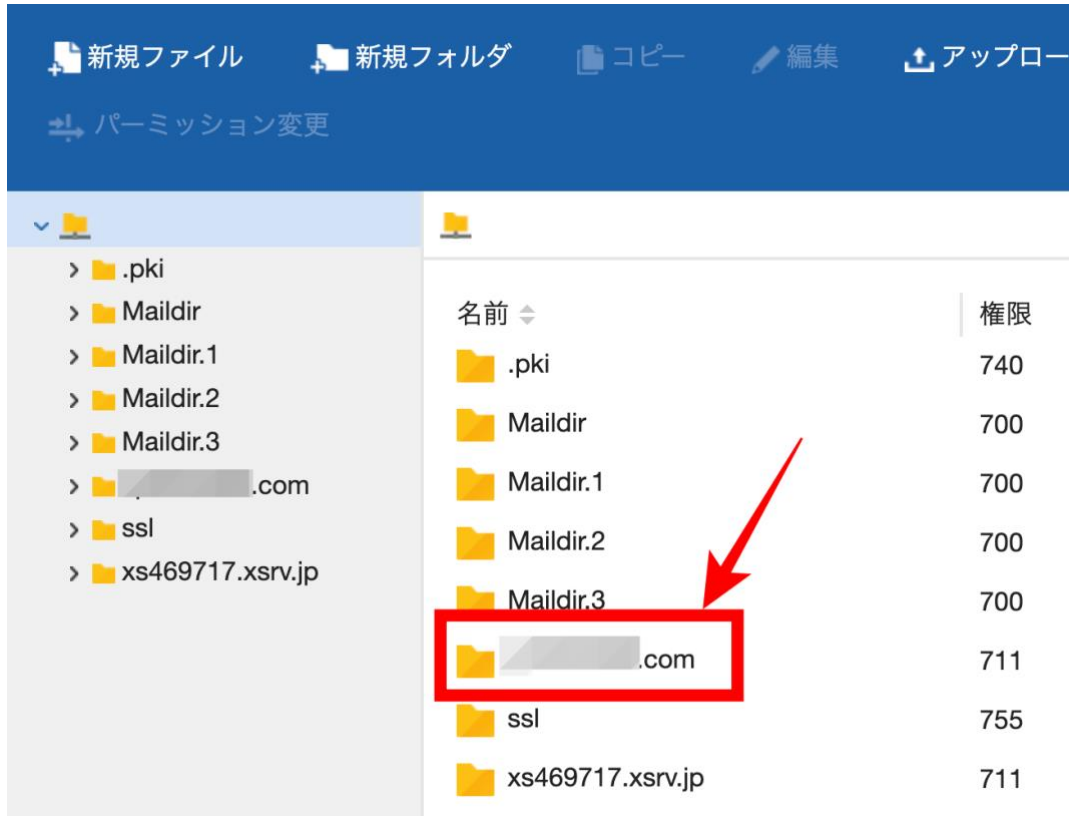
ログインしたらトップページの「**ファイル管理**」をクリックします。



Google 検索コンソール登録

今回のWordPressを入れているサイトのURLが書かれているフォルダを見つけてください。

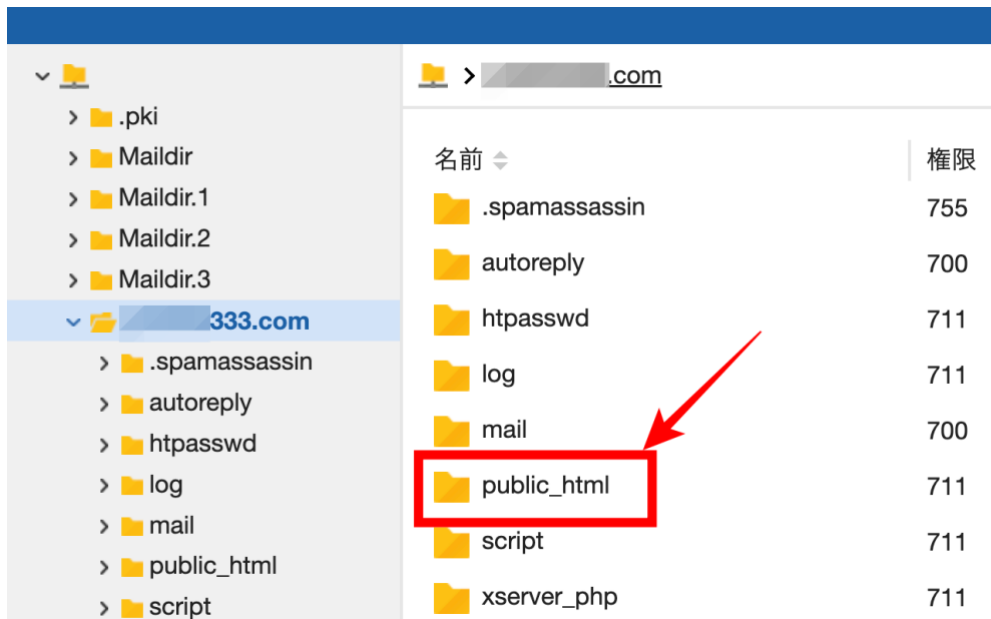
URLの部分をダブルクリックして開きます。



次に、**Public_html**と書かれているフォルダをダブルクリックして開きます。

Xサーバー以外を使われている場合は、Public_html フォルダはありません。
他のサーバーの場合は、WordPress ファイルが格納されている場所に
アクセスしてください。

Google 検索コンソール登録



Public_html フォルダの中に、wp-admin、wp-content といった名前のフォルダが入っています。

これがあれば、WordPress のファイルが入っている場所だという確認がとれます。
(ここでは確認だけで、これらのファイルに対して何もしなくて OK です♪)



次に上のメニューの「アップロード」をクリックします。



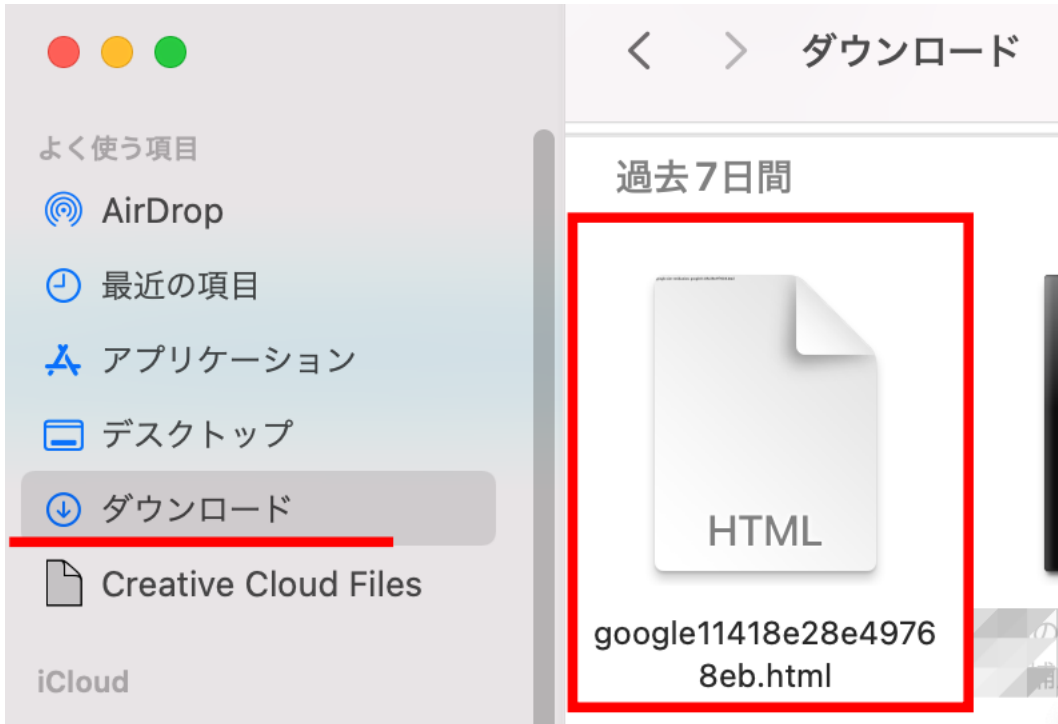
アップロード画面が開くので「ファイルを選択」をクリックします。



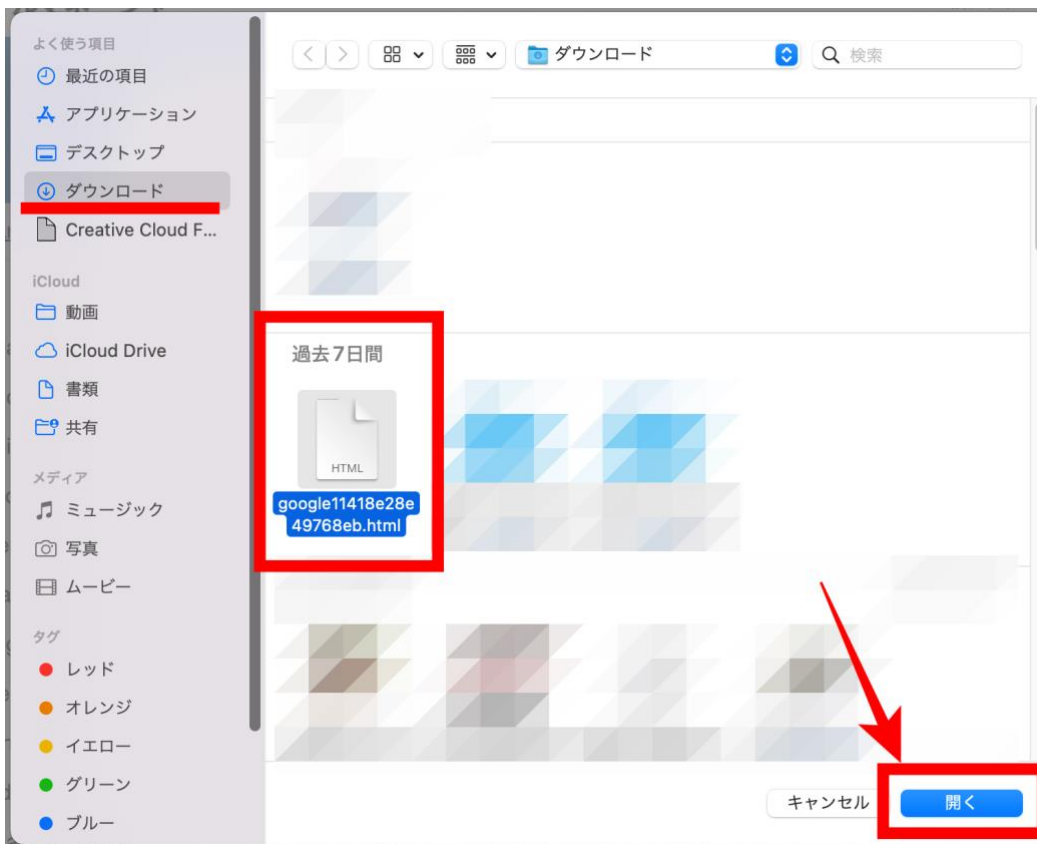
先ほどダウンロードした「google*****.html」ファイルを選択します。

先ほどダウンロードした時に何も操作していなければ
ダウンロードフォルダに入っていると思います。

Google 検索コンソール登録



ファイルを選択して「開く」ボタンをクリックします。



！！重要！！

※※ここで必ず確認して欲しいことがあります※※

ファイル名の文字列についてよくある **NG ケース** についてお話しします。

先ほどファイルをダウンロードした際に、クリックを1回のみではなく
何度かクリックしてしまった場合

1回目のクリック（1回目のダウンロード）では

google*****.html

2回目のクリック（2回目のダウンロード）では

google*****.html(1).html

のようにファイル名の最後に(1)が付き、クリックしてダウンロードするごとに
ファイル名が変わったものが生成されてしまいます。

アップロードするのは、数字がついていないファイル名でなければなりません。

もし(1)など、カッコ+数字のついているファイル名しか見当たらない場合は
ファイル上で右クリック→名前の変更 で
ファイル名を編集してからアップロードしましょう。

元のファイル名： google*****.html(1).html

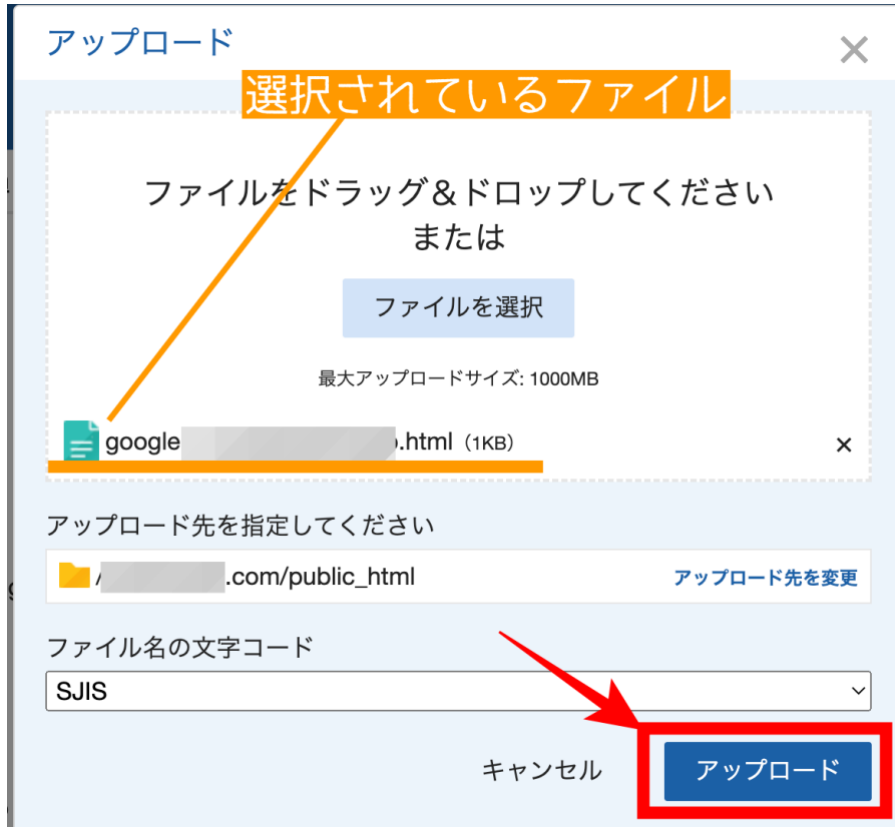
修正後： google*****html

長い文字列の後に 半角でドット html （ .html ） となります。

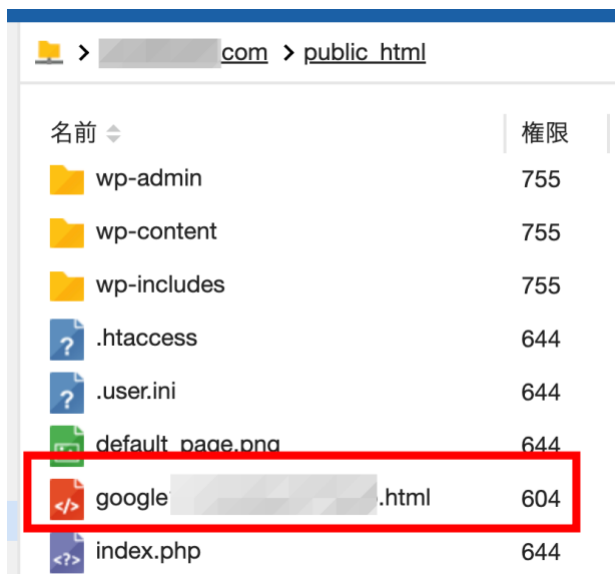
Google 検索コンソール登録

正しいファイル名のファイルを選択できたら

「アップロード」ボタンをクリックします。



そうしましたら、このようにアップロードされました。



3,先ほどの検索コンソールの画面に戻ります。

確認ボタンを押してください。



所有権を証明しました。 の表示が出たら、サイト URL 登録完了です。

次に「**プロパティに移動**」をクリックします。



Google 検索コンソール登録

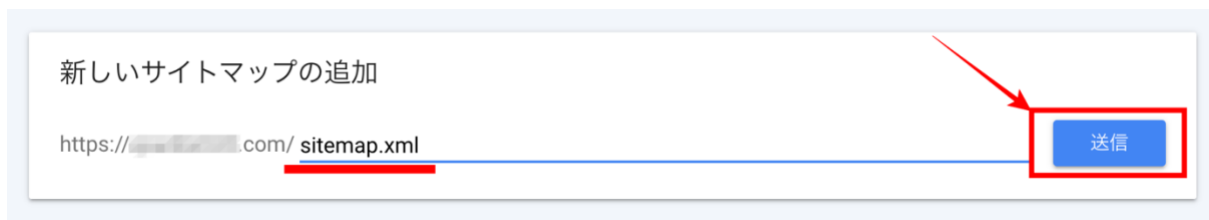
「**サイトマップ**」をクリックします。



新しいサイトマップを追加 の自分のドメインの右横の欄に

`sitemap.xml` と半角で入力し、「送信」を押します。

※ `sitemap.xml` です。 `sitemap.html` ではありません。



Google サーチコンソール登録

サイトマップを送信しました と表示されます。

「OK」をクリックします。

サイトマップを送信しました

Google はサイトマップを定期的に処理し、変更を確認します。サイトマップに問題があった場合は通知が届きます。



OK

送信が成功すると以下のような表示になります。

(即時～数時間かかる場合もあります)

送信されたサイトマップ				
サイトマップ	型	送信 ↓	最終読み込み日時	ステータス
/sitemap.xml	サイトマップインデックス	2022/02/25	2022/02/25	成功しました

1 ページあたりの行数: 10 ▼

➔ ファイルのアップロードがうまくいかない場合

- エックスサーバーでアップロードする場所
- 送信する xml ファイルのファイル名 (URL)

のどちらかが間違っていて、うまくいかない場合が多いです。

なお送信する xml ファイルは、複数回ダウンロードすると

google*****.html(1).html

のようにファイルの名前に(1)が付いてファイル名が変わってしまいます。

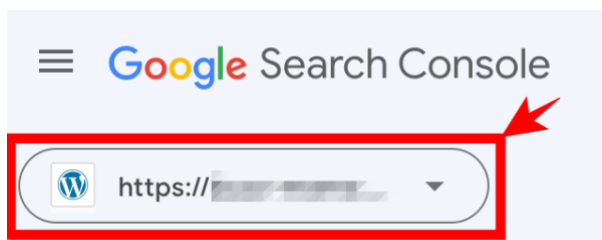
その場合は(1)を消してからアップロードしましょう。

【番外編】2 サイト目以降を新しく作った場合

別のブログを Google 検索コンソールに登録している場合、

今回は既存の検索コンソールのアカウントにサイトを追加しましょう。

その場合は、左上のこちらの部分をクリックします。



「プロパティを追加」をクリックします。

Google 検索コンソール登録



プロパティタイプの選択の画面が出ます。



Google サーチコンソール登録

あとは7ページからと同じ手順で登録してください。

Google サーチコンソール導入の解説は以上です♪
お疲れさまでした！

らくぶろ！教材サイトに戻り、次の項目に進んでいきましょう。

漣